

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者や友達に親しみの気持ちを持ち、安心して過ごす。 ・ 保育者に信頼感を持ち、自分のしたい遊びを見つけて遊ぶ。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境に配慮し、安全で快適な生活ができるようにする。 ・ 一人一人の子どもの気持ちを十分に受け入れ信頼関係を築き、安心して過ごせるようにする。
	◎ねらい ・内容
健康 健康な体をつくる力	☆環境構成 ○保育者の援助 ☆ 持ち物の始末や片付けなどが見て分かるように表示しておく。 ☆ 個々が安定して遊ぶことができるように、場を構成し遊具や用具を用意する。 ☆ 持ち物の始末の方法を確認すると共に、進んでできるように十分な時間を確保する。 ○ 一人一人の生活経験の違いを考慮して、自分で身の回りのことをしようとする気持ちを支える。 ○ 食事のマナーを知らせ、楽しく友達と食事ができるようにかかわる。 ○ 安全な遊び方など再確認し、気付かせていく。
人間関係 人とかかわる力	☆ 保育者や友達とかかわって遊ぶことができるように、好きな遊びの時間や場を工夫する。 ○ 触れ合いやかかわりを通して、一緒に遊ぶことが楽しめるように必要に応じて援助する。 ○ 個々の子どものペースを大切にしながら、安心して過ごせるように、声をかけたりスキンシップを持ったりする。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	☆ 子どもが遊びに取り入れやすい草花を植えたり花壇の近くにテーブルを置いたりして、草花を使った遊びが楽しめる場所や道具を準備しておく。 ☆ 生長や収穫が楽しめる身近な野菜苗を用意する。 ○ 子どもが見つけた虫や草花を全体の場で紹介したり、虫捕りをしている子どもの話を聞いたりして、身近な花や虫に興味を持てるようにする。 ○ 花や野菜の世話をすることが楽しみになるように、水やりの仕方などを知らせる。
言葉 思いを伝える力	☆ 安心して話せる雰囲気のある場を作る。 ☆ 季節や発達に合った絵本を用意すると共に、落ち着いた読める絵本コーナーなどの場を用意する。 ○ 遊びの中で「入れて」「貸して」「いいよ」などを使い、心地よいかかわり方を知らせる。 ○ 思いや考えを自分なりに伝えようとする姿を十分に受け止めていく。 ○ 子どもが興味・関心を持つ絵本や図鑑と一緒に見たり、お話のイメージが膨らむように読んだりする。
表現 感性を豊かに表現する力	☆ 歌いやすい曲や親しみのある歌を用意する。 ☆ 様々な素材や用具を用意し、自分達で選べるように準備する。 ○ 友達と歌う心地よさが感じ取れるように、言葉をかける。 ○ リズムを感じてのびやかに動けるように、保育者も一緒に活動する。 ○ イメージの表現や子どもの思いに寄り添って認めできた喜びが持てるように共感する。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携
入所(園)式 始業式 子どもの日の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者と十分連携を図り、信頼関係を築く。 ・ 保護者の気持ちを受け止め安心して子育てができるように支援する。 ・ 食事・睡眠・休息など生活リズムの安定や生活体験の大切さを伝える。 ・ 配慮の必要な子どもについては、保護者と共通理解をし、育ちのペースを見守っていけるように支援する。

4 歳 児 II 期 (6月~8月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と触れ合いながら遊ぶ楽しさを味わう。 ・生活範囲を広げ様々な環境や素材に積極的にかかわり、自分なりのイメージを膨らませて遊ぶ。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季の保健衛生に留意し、安全で快適な環境を整え、心身の疲れを緩和する。 ・一人一人の子どもの気持ちを受け止め、意欲的に活動できるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <p style="text-align: center;">☆環境構成 ○保育者の援助</p>
健康 (健康な体をつくる力)	<p>◎ 生活の仕方が分かり、見守られながら自分でしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の生活の仕方を知り、健康で安全に過ごす。 ・自分の体調の異常を保育者に伝える。 <p>◎ 全身を使って夏の遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の遊びを通して開放感を味わい、泥んこ遊び・水遊び・プール遊びなど体を十分動かして遊ぶ。 <p>☆ 戸外では日陰を作り、室内も室温・湿度に留意し、快適な環境を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 泥遊びや水遊び後の着替え・身の回りの始末を自分でやろうとする姿を大切にする。 ○ 活動後は、水分補給と休息の必要性を知らせ促す。 ○ プール遊びは危険を伴うことがあるので、十分に留意して見守ると共に、機会を捉えて安全への意識を育てるための援助をする。 ○ 手洗い・うがい・歯磨きの大切さを絵本や紙芝居などで繰り返し知らせ、生活習慣の見直しをする。
人間関係 (人とかかわる力)	<p>◎ 友達や地域の人などとかかわりながら、様々な遊びを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達・地域の人・中学生などと触れ合いながら喜んで遊ぶ。 ・きまりの大切さに気づき、友達と遊びを進める。 <p>◎ 困ったり間違ったりしている友達の姿に気づき、自らかかわろうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お互いの考えや思いを受け入れて遊びを進める。 <p>☆ 保育者も一緒に遊びながら誘い、子ども同士かかわるきっかけ作りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 様々な人とかかわる機会を作り、やりたい遊びができるように材料や用具を用意し、遊びの場や時間を十分確保する。 ○ トラブルが生じたときは、お互い納得する方法を一緒に考えていく。 ○ かかわり方が分からないときは、仲立ちをしてかかわり方を知らせる。
環境 (自然や身近な環境にかかわる力)	<p>◎ 身近な動植物に興味を持ち、触れて遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な動植物に親しみを感じ、大切にしたり育てたりする。 ・自分達で育てた夏野菜の収穫をして、興味や関心を深める。 <p>◎ 砂・土・水などに興味を持ち、感触や心地よさを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂・土・水など可塑性のある遊びに興味を持ち、感触を味わいながら、試したり発見したりして遊ぶ。 <p>☆ 動植物や自然現象に関する絵本や図鑑は、目につきやすい場所に置くなど掲示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ カタツムリ・チョウの幼虫・ザリガニなど興味を持てるよう見える場所に置き、飼育しながら生命の尊さや不思議さに気付かせる。 ○ 雨上がり・虹・雷・夕立などの自然現象は、機会を捉えて発見や感動に共感する。 ○ 自然の素材の感触や変化の面白さが、十分味わえるようにかかわる。
言葉 (思いを伝える力)	<p>◎ 人の話を聞いたり、経験したことを自分なりの言葉で話したりすることを喜ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験したことや興味のあることを話し、保育者や友達と喜んで会話をする。 ・遊びの中で自分の考えを伝えたり、相手の思いに気付いたりする。 ・日常生活や遊びに必要な言葉の使い方に気付く。 <p>☆ 友達の前で話したり聞いたりできる機会を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保育者は心を動かすような体験ができる活動を計画し、言葉を交わす喜びにつないでいく。 ○ 子どもの気持ちを把握し、保育者も丁寧に聞く姿勢を持ち、話したくなる意欲につなげる。 ○ 子ども同士のかかわりをよく把握し、同じイメージで遊ぶ喜びが感じられるように援助する。
表現 (感性を豊かに表現する力)	<p>◎ 遊びに必要なものやイメージしたものを描いたり作ったりすることを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある材料や用具に親しみ、描いたり作ったりして遊ぶ。 <p>◎ 思ったことや考えたことを表現しながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にイメージを広げてごっこ遊びをする。 <p>☆ 様々な素材の紙や用具を準備すると共に、具体的にイメージしやすい物も用意しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ やってみたいごっこ遊びに取り組みるように、子どもの興味を把握し、必要な物を準備する。 ☆ 子どもがイメージを広げられるように環境を整え保育者も遊びに加わり言葉のやりとりをする。 ○ 自分ならではの表現が工夫できるように、作り上げるまでの過程を大切に見守る。
行 事	家 庭 ・ 地 域 と の 連 携
歯磨き指導 プール開き 七夕の集い	<ul style="list-style-type: none"> ・暑さや冷房などで体調が崩れやすい時期なので、個々に応じた健康管理を保護者に依頼する。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思いきり体を動かしたり、簡単なルールのある遊びをしたりして友達関係を広げる。 ・ 身近な秋の自然に触れたり、興味を持ってかかわったりして遊ぶことを楽しむ。
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気温や活動内容に応じた環境を整え、快適に過ごせるようにする。 ・ 一人一人の子どもを十分に認め、主体的に活動ができるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p>
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 園生活の仕方や流れが分かり、身の回りのことを進んで自分でしようとする。 ・ 持ち物の始末や手洗い・うがいなどを丁寧にする。 ◎ 戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・ 様々な遊具や用具を使って全身で遊び、必要性を知って休息をする。 ・ 様々な運動遊びに興味・関心を持ち自分から取り組む。
<p>人間関係 人とかかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ルールを守って遊ぶ楽しさが分かり、友達と遊ぶことを楽しんだり、きまりを守って生活しようとしたりする。 ・ 簡単なルールを守って友達と一緒に楽しんで遊ぶ。 ・ 友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さを知り守って遊ぶ。 ◎ 異年齢児に関心を持ち、かかわって遊ぶことを楽しむ。 ・ 年長児に憧れたり真似たりして遊ぶ。 ・ 異年齢児のお世話をしたり触れ合って遊んだりする。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 秋の自然に触れ興味や関心を持つ。 ・ 虫捕りをしたり飼育したりしながら、生き物に関心を持つ。 ・ 日差し・風・雲などを通して季節の変化を感じる。 ・ 身近な自然の美しさや変化を感じとり、秋の訪れに気付く。 ・ 芋掘りなどを通して、土の感触や収穫の喜びを感じる。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と一緒に遊びながら自分の思いや考えを伝えようとする。 ・ お互いに言葉を交わしながらイメージを広げ、一緒に取り組む。 ・ 集団の中で自分の思いを言葉で伝えたり静かに話を聞いたりする。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ リズムの心地よさを感じて、友達と遊ぶことを楽しむ。 ・ 友達と一緒に様々なリズム遊びをする。
<p style="text-align: center;">行 事</p>	<p style="text-align: center;">家 庭 ・ 地 域 と の 連 携</p>
<p>祖父母交流会 運動会 遠足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の疲れが出やすく活動量も多くなるため、規則正しい生活を心掛けることや健康状態について連絡を取り合う。 ・ 運動会に向けての取り組みを通し、子どもの成長や行事を通して大切にしたいことを伝え、共通理解を図る。

4 歳 児 IV 期 (11月~12月)

育てたい 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な秋の自然に興味や関心を持ち、見たり触れたりしながら遊びに取り入れる。 ・友達と共通のイメージを持って遊び、友達とのつながりを深める。
生命の保持と 情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> ・気温や活動に応じた衣服調節・室温・湿度・換気に配慮し、健康的に過ごせるようにする。 ・保育者や友達との安定した関係の中で、満足感や達成感を味わい、意欲的に生活ができるようにする。
	<p style="text-align: center;">◎ねらい ・内容</p> <p style="text-align: right;">☆環境構成 ○保育者の援助</p>
健康 健康な体をつくる力	<p>◎ 自分の体に関心を持ち、健康で安全な生活の仕方を知って行動しようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の変化に応じた健康的な生活習慣を身に付ける。 ・生活や遊びを通して、自分の体の部位に関心を持ち大切にする。 <p>☆ 体に関する絵本などを用意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 約束を守り安全に行動している子どもを認め、他児にも広める。 ○ 自分でしようとする気持ちを受け止め、一人でできる自信につながるよう見守る。
人間関係 人とかわる力	<p>◎ 友達と共通のイメージを持って遊び、友達とのつながりを深め、目的を持って活動することを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達とかかわりながら、共通の遊びに向かって一緒に取り組む。 ・共同の遊具や用具を大切にし、みんなで使ったり片付けたりして、友達と譲り合う気持ちを持つ。 ・簡単なルールの集団遊びに参加する。 <p>☆ 遊びに必要なきまりやルールを守って遊ぶ楽しさが感じられるように、みんなで話し合う場を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きまりを自分なりに理解し、友達と生活を進めようとしている姿を認め見守ると共に、機会を捉えて他児への刺激とする。 ○ 子ども同士のかかわりを大切にし、友達の考えや遊びを受け入れ、同じ目的や興味を持って遊べるように支援する。
環境 自然や身近な環境にかかわる力	<p>◎ 身近な秋の自然に触れ、興味を持って見たり、考えたりしたことを遊びに取り入れようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然に親しみ、感動したりそれらを遊びに取り入れたりする。 ・身近な自然の中でのびのびと遊び、季節の移り変わりに気付く。 ・具体的なものを通して数・量・形などの違いに気づき、興味を持って遊ぶ。 <p>☆ 自然物に興味を持ち遊びに取り入れられるようまた、木の実や木の葉など見つけたものを整理したり調べたりできるように、絵本や図鑑を用意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの見つけた木の実や落ち葉を一緒に見たり、風の冷たさを一緒に感じたりしながら、自然の移り変わりの中での様々な発見を受け止め、他児にも伝える。 ○ ヒヤシンスやチューリップなどの栽培を通して、育て方や生長の様子に関心を持たせる。
言葉 思いを伝える力	<p>◎ お互いの思いを伝え合いながら遊ぶことを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本や物語などに親しみ、興味を持って見たり聞いたりして、イメージを膨らませる。 ・友達と言葉を交わしながら、共通のイメージを持って一緒に取り組む。 ・保育者や友達の話を楽しみを持って聞き、思ったことや感じたことを話す。 <p>☆ 自分達で遊びを進められるように、皆で話し合う場を設定し、遊びの振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と遊びたい気持ちが強くなってくので、個々の思いを保育者が受け止めながら、相手の気持ちに気付くように言葉で伝える。 ○ 一人一人の思いに共感したり友達と思いを伝え合ったりできるように、仲介する。
表現 感性を豊かに表現する力	<p>◎ 友達と一緒に表現したり、楽器遊びを楽しんだりして音楽に親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて表現したり学期遊びをしたりする。 ・様々な楽器の音色を楽しんだり、音の違いに気付いたりする。 <p>◎ 様々な材料や用具を使い、描いたり作ったりして、自分のイメージを表現することを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然物を使って遊び、形の面白さや美しさなどに気付く。 <p>☆ 楽器の扱い方を再確認する機会を持つと共に、楽器遊びが楽しめるように場を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 絵・制作・楽器やリズム遊びなどで、自分なりに表現している姿を認めたり広めたりする。 ○ 子どもの思いを受け止め、イメージや目的に合うような素材や材料を一緒に見つけたり提示したりして、遊びがより楽しくなるように援助する。
行 事	家 庭・地 域 と の 連 携
秋祭り 音楽会 お楽しみ会(クリスマス会)	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のよさや課題を保護者と共有して、成長を喜び合える関係を築いていく。 ・薄着・手洗い・うがいの励行・外遊びなど、健康な生活習慣が身に付けられるように、家庭にも依頼する。

<p>育てたい 子どもの姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達とイメージを膨らませたり、自分の考えを伝えたりしながら遊びに取り組む。 ・年長組になることに期待を持ち、様々な活動に進んで取り組む。 	
<p>生命の保持と 情緒の安定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・室内の換気や加湿など流行性疾患の予防に努め、健康に過ごせるようにする。 ・一人一人の子どもの成長を認め、自信を持って様々な活動ができるようにする。 	
	◎ねらい 内容	☆環境構成 ○保育者の援助
<p>健康 健康な体をつくる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 戸外で全身を思い切り動かし、みんなで一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・自分の健康に関心を持ち、病気の予防などに必要な手洗い・うがいなどをする。 ・戸外で全身を思いきり動かし、様々な遊びをする。 ・冬の健康な生活に必要な習慣や生活の仕方を見通し、自分でやってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 健康に過ごせるように、室内の換気や加湿を行うと共に、流行性疾患の予防に努めるように指導の機会を持つ。 ○ 薄着・手洗い・うがいなど、自ら進んでできるように見守ったり必要に応じて声かけをしたりする。 ○ 寒さに負けず戸外で思い切り体を動かして遊ぶことが楽しめるように、保育者も一緒にかかわって遊ぶ。 ○ 冬の健康な生活に必要な習慣や生活の仕方について再確認し、身に付けられるようにする。
<p>人間関係 人とかかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達とのつながりを深め自分の力を発揮し、集団で活動することを楽しむ。 ・共通の目的に向かって友達と思いや考えを出し合いながら遊びを進める。 ◎ 年長児になることを意識しながら、生活を進めようとする。 ・年長児との引継ぎを通し、進級への気持ち高め、自信を持って行動する。 ・友達とのつながりを深め、喜んで集団での活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 子ども同士で遊べるように、お正月遊びの場を設定したり用具を用意したりする。 ☆ 友達と協力したり相談したりしながら、遊びに必要な物が作れるように、用具や遊具を準備しておく。 ○ 自分達で遊びを進める楽しさが味わえるように子どもの発想を受け止め、ルールに取り入れるなど工夫する。 ○ 年長児のしていることに興味や憧れの気持ちを持ち、年長児になる喜びや自覚が持てるように援助する。
<p>環境 自然や身近な環境にかかわる力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 園内外の自然に触れ、冬の自然の様子や春の訪れに気付く。 ・雪・氷・霜などを見つけて触って遊び、冬の寒さを感じる。 ・草木の芽吹きや日差しの柔らかさに気付き、冬から春への季節の移り変わりを感じる。 ・日本の伝統行事のいわれを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 氷・雪・霜などの冬から春への自然現象の機会を逃さず取り上げ、季節の移り変わりを体感できるようにする。 ☆ 日本古来から伝わる行事の内容やいわれが分かるように、絵本や写真を提示して興味付ける。 ○ 興味・関心が高まるように、子どもから出てくる言葉や疑問を受け止める。
<p>言葉 思いを伝える力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 登場人物の気持ちになって遊び、友達とやりとりをしながらお話しの世界で遊ぶことを楽しむ。 ・保育者や友達の話の聞いたり、自分の思ったことを言葉で伝えたりする。 ・絵本や物語から友達とイメージを膨らませたり共有したりしながら、役割を持って言葉のやりとりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 友達の考えやよいところに気付いたり、言葉で表したりすることができる場を設定する。 ○ 自分の思いを出すだけでなく、相手の話を聞こうとしている姿を認める。 ○ 自分の考えたことを言葉や身体で表現する喜びが味わえるように、全体の場で認める。 ○ 友達の考えや良さに気付き、みんなで創り上げていく喜びが味わえるように、日々の積み重ねを大事にする。
<p>表現 感性を豊かに表現する力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 友達と一緒に共通のイメージを持って遊びを楽しむ。 ・遊びに必要なものを描いたり作ったりして、それを使って遊ぶ。 ・友達とお互いの表現を認め合いながら、一緒に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 友達と一緒にイメージを広げ表現して遊ぶことが楽しめるように、子どもが興味・関心を持った場面を中心に上げる。 ○ 個々のアイデアをお互いに認め合えるように見守り、一人一人の子どもが安心して自己発揮できるようにする。 ○ 具体的に言葉をかけていきながら、表現を工夫したりイメージしたことを共有したりしながら遊びが楽しめるようにする。
行 事	家 庭・地 域 と の 連 携	
<p>新年の集い 節分の集い 生活発表会 ひな祭り会</p>	<p>お別れ会 お別れ遠足 修了式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季の健康管理に気を付けるように伝える。 ・日々の生活の様子や子どもの成長の姿を具体的に知らせ、一人一人の育ちを保護者とともに喜び合う。